

前進座十月公演 山本周五郎没後五十年

柳橋物語

原作 山本周五郎
脚色 田島栄
演出 十島英明
装置 佐藤琢人
照明 寺田義雄

音楽 越塚知子
音楽リメイク 栗木健
効果 田村恵
演出助手 小野文隆
舞台監督 佐藤琢人

前進座の周五郎作品のなかで、とりわけ熱心なリクエストが寄せられてきた『柳橋物語』が、装いも新たによみがえります。ヒロインおせんに降りかかる幾多の困難——災害で大切な人々を失い、想いは誤解と噂に裂かれます。しかし、おせんは生き抜きます。真実を貫き、運命を塗り替え、人間性を増して生きるその姿。現代に希望と励ましを届ける舞台にご期待下さい。



江戸茅町にある杉田屋の大工・幸太と庄吉は、どちらも腕も良く人柄もいい。研ぎ職人の源六の孫娘・おせんは、どちらにも近しさと親しさをもっていた。だが、杉田屋の跡取りは幸太に決まり、失意の庄吉は上方へ修行に旅立つ。別れ際、「二人前になって帰るまで待っていてくれ」と、おせんに言い、「待っているわ」と、咄嗟に答えたそのひと言が、おせんの運命を深く左右してゆく。その後、杉田屋からおせんを幸太の嫁にほしいと言ってきたが、杉田屋との過去のいきさつから祖父の源六は断ってしまう。間もなく源六が卒中で倒れる。そうしたある日、江戸は大火事に見舞われる。火の手は、おせんと源六の家にも迫ってきて……。



10月14日(土)～25日(水) 日本橋 三越劇場

〒103-8001 東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館6階
○東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より徒歩1分 ○東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅より徒歩5分
○都営浅草線「日本橋」駅より徒歩5分 ○JR東京駅(日本橋口)より徒歩10分

10月27日(金) 武蔵野市民文化会館

〒180-0006 東京都武蔵野市中町3-9-11
○JR三鷹駅北口より徒歩13分/バス「市民文化会館入口」下車徒歩2分 ○JR吉祥寺駅北口よりバス「市民文化会館前」下車徒歩1分

三越劇場 全席共通 7,500円
武蔵野市民文化会館 1等席 7,500円 2等席 5,000円
割引チケット ○ユースチケット(30歳以下) 3,000円 ○障害者割引 約1割引(本人と介添えの方1名) ※右記、前進座・電話のみ取扱(両会場とも)。詳細お問い合わせください。

三越劇場											武蔵野	
14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22日	23月	24火	25水	27金
11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	
			13:00	13:00	13:00	13:00				13:00		
15:30	15:30			15:30	15:30	15:30	15:30					15:30

チケットのお求めは

○前進座
一般前売開始日 8月24日(木) 午前9時30分～
前進座友の会先行発売 8月22日(火) 午前9時30分～
お電話 0422-49-0300
(午前9時30分～午後6時 日祝第2・4土休)
前進座ウェブサイト <http://www.zenshinza.com/>
○イープラス <http://eplus/> (パソコン・携帯)
○チケットぴあ <http://pia.jp/t/>
○三越劇場
一般前売開始日 9月1日(金) 午前10時30分～
お電話 0120-03-9354
(午前10時30分～午後6時30分)
インターネットご予約
<http://mitsukoshi.mistore.jp/bunka/theater/>
※ご予約チケットのお渡し及び店頭販売は
9月2日(土) 午前10時30分より行います。

前進座十月公演 山本周五郎没後五十年

山本周五郎 原作 田島栄 脚色 十島英明 演出

柳橋物語

やなぎばしものがたり

「待っているわ」
そのひと言が
おせんの一生を決めた

江戸下町を舞台に

ひたむきに生きる姿を
詩情豊かに謳いあげる



おせん 今村文美

幸太 嵐芳三郎

おもん 浜名実貴

2017年 10月14日(土)～25日(水) 日本橋 三越劇場
10月27日(金) 武蔵野市民文化会館

三越劇場創立90周年



this is japan.
MITSUKOSHI
三越劇場 〒103-8001 東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館6階